



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
皆さま方には、健やかで輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素から市政ならびに市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国においては、急速な少子高齢化の進展、人口減少社会の到来という大きな転換期を迎え、地方自治体の運営や財政基盤に及ぼす影響が懸念されており、本格的な地方分権時代にふさわしい行財政基盤の確立が不可欠であります。

こうした状況の中、将来にわたり活力ある地方自治体とするために、我々の生活に密接にかかわるさまざまな行政サービスにおいて、市民の方々の要望に応えつつ、各地域の課題やニーズに応じた対策を積極的に講じていく必要があります。

そして、時代の新たな潮流や変化を踏まえ、それぞれの地域が有する歴史・文化的資源、社会・経済的資源、そして人的資源等、多様な地域資源を生かして郷土の魅力を発揮し、政令指定都市・岡山の持続的な発展を実現していくことが肝要であります。

社会情勢の変化に伴い、議会の果たすべき責任と役割がより重要性を増す中、市議会としても議会の権能強化に努めるとともに、その機能を最大限に発揮し、本市のさらなる発展と安全で活力ある岡山の創造に全力を尽くしてまいりますので、どうか市民の皆さまには、今後とも温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、幸せに満ちた素晴らしい一年になりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

11月定例会市議会のトピックス

令和3年11月30日に開会した令和3年11月定例会市議会が12月21日に閉会しました。

今議会では、新型コロナウイルス感染症対策として3回目のワクチン接種に必要な体制を確保し、今後の感染拡大への備えやさらなる感染症対策を徹底していくとともに、長引くコロナ禍により事業活動や生活に大きな影響を受ける方々への支援を行う補正予算など、市民生活にとって重要な議案を審議し、可決しました。

また、錦児童館と大曲児童館の統廃合に伴う再整備のための設計業務や整備中の南消防署敷地内に水難救助訓練施設を整備する設計業務なども併せて可決しました。

決算については、8月定例会市議会で提案され、継続審査となっていた令和2年度の各決算等の議案(※次ページ参照)について、いずれも認定ならびに原案可決することと決定しました。



●令和4年2月定例会市議会開催予定 会期：26日間

[2月18日] 本会議開会日(議案一提案説明)
[2月25日～3月1日] 本会議(代表質問)
[3月2日～8日] 本会議(個人質問)

[3月9日～11日] 常任委員会
[3月15日] 本会議最終日(採決)

政策集団である自由民主党岡山政隆会による 大森市長への政策提言(概要)

令和4年度予算に向け市長へ政策提言を実施

令和3年11月24日に令和4年度の予算編成に向けて、自由民主党岡山政隆会では政策提言を行い、提言書を大森市長へ手渡しました。

自由民主党岡山政隆会は、コロナ禍において市民の方々の生命・財産を守りながらも、ウィズコロナ、アフターコロナにおける岡山の未来を考え、時代の変化や要請、市民の課題意識を踏まえつつ、本市が持つ固有の強みや特性を最大限に生かし、地域が活力にあふれ、市民が愛着と誇りを持てる岡山市として発展し続ける未来の礎となる政策を提言しました。(4ページ参照)

新型コロナウイルス感染症対策に対する提言

◎緊急要望

- ・第6波に備えた医療提供体制及び自宅療養者へのフォローアップ体制整備の強化
- ・円滑な新型コロナワクチン3回目接種実施に向け、職域接種を含む接種体制の整備
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により学校を休んでいる児童・生徒への支援

◎感染症予防策の強化

- ・適切な検査体制の確保
- ・感染者に対応した新たな避難場所の確保

- ・感染症に関連する人権侵害や誹謗中傷を防ぐ取り組みの強化

- ・医療・福祉施設での感染症対策及び支援の強化
- ・市有施設(学校園を含む)での感染症予防対策の強化

◎新型コロナウイルス感染症により甚大な影響を受けた地域経済の強力な支援

- ・市民の消費喚起に向け継続した支援策の実施
- ・現在実施している中小企業向け支援の継続
- ・中小企業のオンライン化を支援
- ・宿泊業等観光業向け支援の検討

新たな生活様式に対応し、安心して生活できる社会の実現に向けた取り組みを提言

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による学力低下を防ぐためICT等を活用した取り組みの強化
- ・移住希望者への情報発信及び支援策の強化

岡山市第六次総合計画に基づいた各施策・計画の迅速かつ丁寧な取り組みを提言

- ・後期中期計画及び長期構想に則り、各指標の目標値達成を目指し、各施策を円滑に展開すること。
- ・周辺地域の市民を含めた意見を反映した事業・政策に取り組み、将来、安心出来るまちづくりに努めること。
- ・市民に対し、市政情報をわかりやすく発信すること。

豪雨災害等の頻発・激甚化する自然災害を踏まえて、災害に強いまちづくりの取り組みの強化を提言

- ・南海トラフ巨大地震に対するあらゆる施策の充実・強化
- ・総合的かつ局所的な浸水対策の早期の取り組みの実施
- ・停電対応などインフラの維持・復旧に必要な関係機関との連携強化の推進
- ・技術職員の資質能力の向上と人材の確保の推進
- ・木造住宅耐震改修補助事業の利用促進

- ・広域的な都市間による災害時の応援協定の充実
- ・防災・減災対策の推進
- ・自主防災組織の結成促進及び育成など防災体制の見直し
- ・民間施設を活用した新たな避難所の確保の推進
- ・消防団員への加入促進の強化
- ・災害ボランティア育成に向けた支援

田口ひろし事務所

〒701-0221 岡山市南区藤田2172

TEL 086-296-6348 FAX 086-296-4735

※市政、地域のことについてご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

岡山市の令和2年度決算

令和2年度決算の概要

岡山市の令和2年度一般会計決算は、歳入は4,308億円、歳出は4,132億円で、歳入から歳出を差し引いた収支は176億円の黒字となっています。これから翌年度への繰越財源を除いた半分程度を財政調整基金に積み立て、残りを令和3年度の補正予算などの財源として活用しているところです。

財政指標については、経常収支比率は90.6%と0.4ポイントの増となっており、実質公債費比率は5.4%と0.2ポイントの減となっています。

区分	令和2年度		歳入歳出差引
	歳入決算	歳出決算	
一般会計	4,308	4,132	176
特別会計	1,839	1,815	24
事業会計	642	756	△114
合計	6,789	6,703	86

※事業会計の不足額は、内部留保資金で補てん

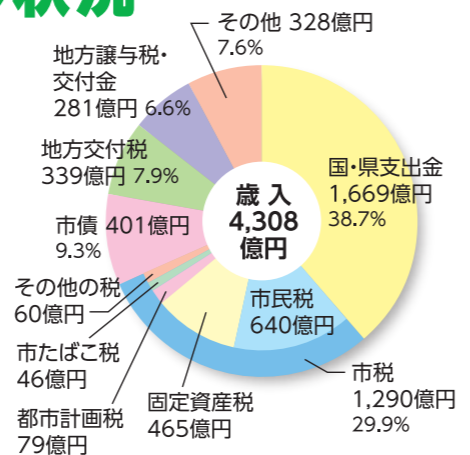
一般会計決算の歳入・歳出の状況

歳入

●合計は、4,308億円で対前年度比908億円の増(+26.7%)

一般会計(歳入)は、市税や国・県からの支出金、市債の発行や地方交付税などで、市全体の収入のうち市税が約3分の1を占めています。

- 国・県支出金は、1,669億円で新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特別定額給付金や地方創生臨時交付金などの増により865億円の増(+207.6%)
- 市税は、1,290億円で法人税率の改正や新型コロナウイルス感染症の拡大による減少や固定資産税の徴収猶予などにより対前年度比で28億円の減(△2.2%)
- 市債は、401億円で岡山北斎場整備や岡山芸術創造劇場整備に伴う借り入れの増などにより同75億円の増(+23.0%)

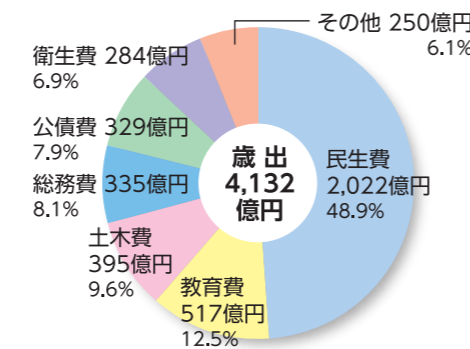


歳出(目的別)

●合計は、4,132億円で対前年度比888億円の増(+27.4%)

一般会計(歳出)は、教育や福祉、道路やごみ処理など、市民のために直接使うもののほか、学校の教職員を含む職員の人件費や、過去の施設整備のために借り入れた返済金など、さまざまなものがあります。

- 民生費は、2,022億円で1人あたり10万円給付の特別定額給付金事業など新型コロナウイルス感染症対策経費の増などにより対前年度比で767億円の増(+61.1%)
- 教育費は、517億円でGIGAスクール構想によるICT環境整備事業などにより同16億円の増(+3.3%)
- 衛生費は、284億円で斎場施設関連整備事業などにより同36億円の増(+14.6%)



決算における主な事業

【防災・減災対策】

- 防災・減災対策事業 4億36百万円
自主防災組織の育成や備蓄物資の拡充など
- 河川整備事業 4億56百万円
- 農業用施設改良事業 10億16百万円
用排水施設やため池の改良
- 消防署所適正配置事業 3億77百万円
南消防署建替整備事業に伴う建築工事など

【まちづくり】

- 県庁通り歩いて楽しい道路空間創出事業 4億10百万円
- 市街地再開発事業 7億35百万円
市街地再開発組合等の行う事業に補助
- 岡山芸術創造劇場(ハレノワ)の整備 17億64百万円

【子育て・教育】

- 保育士確保対策 3億39百万円
待機児童解消のため、民間保育士等に対する処遇改善など
- 認定こども園整備事業 15億87百万円
- GIGAスクール構想によるICT環境整備事業 45億89百万円

【健康・福祉】

- SIBを活用した健康ポイント事業 80百万円
運動、栄養・食生活、社会参加の取組みにポイントを付与
- 心身障害者医療費助成(拡充) 11億79百万円

【産業・観光】

- 企業立地推進事業 2億21百万円
- 岡山城天守閣等の大規模改修 55百万円
実施設計業務の委託など

岡山市の令和3年度 コロナ対策予算

令和3年11月作成

一般会計予算と財源

新型コロナウイルス感染症関連予算176億円のうち、市負担額は75億円となっており、国からの臨時交付金23億円と、一般財源52億円を合わせて実施しています。

未曾有の緊急事態に対し、今後も引き続き効果的かつ機動的に対応していくため、必要な財源を確保しつつ取り組んでいます。

区分	事業費(億円)
2月補正前倒	65.1
当初予算	15.3
5月補正	32.5
6月補正	20.0
8月補正	37.4
合計	170.3

主な事業

【感染拡大防止】

- ワクチン接種体制確保事業 55億13百万円
市民の迅速な接種に向けて必要な体制を構築
- 感染対策体制整備 16億48百万円
保健所及びPCR検査の体制整備など
- PCR検査体制の拡充 2億50百万円
感染者が一定水準を超えた場合、高齢者入所施設の従事者を対象に定期的なPCR検査を実施
- 特定不妊治療費助成事業 3億54百万円
不妊治療の経済的負担軽減のため、治療費を助成
- 避難所の感染防止対策 3億70百万円
- 感染防止用品等の購入 1億11百万円
公共施設や市民窓口等の感染予防対策用品の購入
- 新しい生活様式対応 1億26百万円
- GIGAスクール構想によるICT活用支援事業 1億49百万円
ICTを円滑に活用するための人的支援や運用支援
- 学校感染症対策整備事業 1億54百万円



【事業者支援】

- 事業継続支援(中小・小規模事業者) 18億円
- 事業継続支援(農林漁業者) 24百万円
- 飲食店感染防止強化補助事業 4億2百万円
飲食店が購入する感染対策用品の経費を補助
- 地域公共交通応援事業 1億84百万円
路線バス・路面電車の無料デーの実施やプレミアム付キタクシーチケットを発行
- スマートフォン決済ポイント還元事業 19億93百万円
スマートフォン決済サービスを活用したポイント還元キャンペーン
- 中小企業事業継続相談事業 12百万円
融資返済計画の見直しや事業継承等に係る相談事業を実施



【市民生活支援】

- 住居確保給付金 1億85百万円
単市上乗せ分を含む
- 緊急対応型雇用創出事業 1億33百万円
就労機会を失った方々を会計年度任用職員として雇用
- 文化活動支援事業 1億23百万円
コロナ禍での文化芸術活動の各種相談業務及び活動を支援
- 子育て世帯生活支援特別給付金 5億20百万円
〃(ひとり親世帯以外) 7億50百万円
児童扶養手当受給世帯等へ5万円を給付
- 子育て世帯生活支援金 1億20百万円
〃(ひとり親世帯以外) 1億48百万円
特別給付金の受給世帯に、市独自で2万円を上乗せ支給

- 生活困窮者自立支援事業 8億90百万円
特例貸付を利用できない世帯に、生活困窮者自立支援金を支給
- 生活困窮者等支援事業 81百万円
相談・居住・就職・家計支援等を実施
- 短期集中型就労支援事業 69百万円
短期集中型の就労支援を実施
- 子どもの学習サポート事業 30百万円
生活困窮世帯の子どもに対する学習サポート事業を実施